

令和3年度 地域ケア個別会議 まとめ

(1) 検討件数

16件

(2) 対象者

支援困難ケース、地域の実情に応じて開催が必要と認められるケース
介護保険認定なし：5件、介護保険申請中：3件、要介護認定：8件

(3) 参加者

本人、家族、地域住民、民生委員、地域福祉コーディネーター、福祉サポーター、
自治会長、サービス事業所、砺波圏域障害者基幹相談支援センター、市社会福祉協
議会、後見人、市社会福祉課等

(4) 共通した課題

認知症への対応、理解：7件（周辺症状、見守り方法、免許返納等）

支援拒否：4件（各サービス拒否、医療受診拒否等）

緊急時の対応：3件（警察、医療における緊急時の対応方法等）

金銭管理：3件（金銭管理ができない、成年後見制度等）

精神障害による症状：2件（妄想、嫌がらせ行為、暴言等）

(5) 共通した解決方法

関係者の顔合わせと情報共有を行い、本人への対応方法を統一する。

支援を拒否する場合でも、役割分担し最低限の見守りを行い、緊急時の対応がで
きるようにする。

介護保険のサービス導入・調整を行い、家族や地域等が抱え込まないよう適切な支
援を図る。